

健康福祉委員会 令和2年7月15日
福祉部 資料30番
所管 福祉管理課

大田区子どもの生活実態調査等の実施について

平成29年3月に策定した現行の「おおた 子どもの生活応援プラン」の期間は、平成29年度から令和3年度までの5年間となっており、次期プランの策定に向けた基礎資料とするため、次のとおり大田区子どもの生活実態調査等を実施する。

1 子どもの生活実態調査

(1) 対象

区立小学校に在籍する小学5年生（約4,800人）及びその保護者

(2) 実施時期

令和2年9月

(3) 調査方法

学校を通じて配付及び回収

2 ひとり親家庭の生活実態に関する調査

(1) 対象

令和2年度の児童育成手当受給世帯のうち無作為に抽出した2,000世帯

(2) 実施時期

令和2年9月

(3) 調査方法

郵送による配布及び回収

3 活動状況等調査（社会資源調査）

(1) 対象

大田区民活動情報サイト登録団体等（自治会・町会を除く）約660団体

(2) 実施時期

令和2年9月、10月

(3) 調査方法

郵送又は電子メールによる配布及び回収

4 調査内容

現行プラン策定時の子どもの生活実態調査の調査項目を中心に、子どもや子育ての状況、家庭の経済状況、就労状況、公的支援の利用状況に加え、新型コロナウイルスの感染拡大が子どもや保護者に与えた影響について実態を捉えるための調査項目を追加する。